

どのような研究をしているか

コンピュータを使って生命現象のナゾに挑む、バイオインフォマティクス分野の研究をしています。扱うテーマはいろいろですが、現在は、特に以下の研究を推進しています。

生化学情報を取り入れた代謝パスウェイ解析

化合物構造や酵素反応メカニズムに特化した情報処理技術を開発し、代謝パスウェイの成り立ちについて解析します。このような成果から、薬物／毒物の生体内での挙動について予測できたり、生物を用いた効率的な物質生産システムを開発できるようになります。

コンピュータに考えさせて
?から!を導きます。



研究室について

指導教員 准教授 服部正泰 (mhattori@bs.teu.ac.jp)
当研究室は2010年度春に立ち上がったばかりの非常に若い研究室です。構成メンバーが少ない分、高い機動力で、やりたいことには何でもチャレンジしています！

高校生へのメッセージ

他の研究室と違い、研究に用いる道具はコンピュータだけです。実験は苦手だけど生物に興味のある若者は、大歓迎です。